

「農村計画のパラダイム——今、移住・定住・地域論の達成と展望は」

<主催> 日本建築学会 農村計画委員会

農村計画の新たなパラダイムを、移住、定住、地域論を基軸に総合的に議論する。

近年様々に取り組み、農村の持続性につながる新たな農村計画が、地域ごとに提唱されている。様々な交流の取り組み、地方移住、若年層移・定住、の動きが評価を得る一方、高齢化のさらなる進行、地震・台風・洪水等のあいつぐ災害、さらには、新型コロナウイルス感染症の拡大等、多様な志向の大きなパラダイム展開も言及される現状にあって、ポスト地方創生、災害復興、家族とコミュニティの変化、非継承社会の到来という近年に生まれた観点から、新たな農村計画学の課題と展望を探求する。

なお、研究会は、2020年度大会研究協議会として準備されていた企画を再構成して行うものである。

日時/会場 : 2020年11月29日(日) 13:30~16:30/オンライン(Zoom)

定員/申込締切: 90名(申込み先着順)/11月19日(木)

参加費 : ①会員1,700円、②会員外2,000円、③学生1,000円 (PDF版資料含む)

※①②の参加者には冊子版資料(700円)も郵送します。参加費に送料も含まれます。

申込方法・参加費支払い方法: インターネットによるクレジット決済のみのお申し込みとなります。以下のURLからお手続きください。

▶ <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=637060>

※お申込み後の参加費の払い戻しはできません。下記の「留意事項」を事前にご確認のうえお申し込みください。

※領収書(全参加者対象)ならびに冊子版資料(①②の参加者対象)は、お申込み時に入力・指定された[配送先]へ開催数日前にお送りします。なお、[配送先]は国内限定です。

※領収書の宛名は、申込み画面の[領収書宛名]欄に入力された名称で作成させていただきます(お申込み後の文言変更はできません)。領収書が不要な方は、[領収書宛名]欄に「不要」と入力してください。

問合せ : 日本建築学会事務局 伏見 Tel. 03-3456-2057

【プログラム】 *プログラムは以下のURLで最新情報(随時更新)を確認してください。 <http://news-sv.aij.or.jp/nouson/s0/symposium/20201129info.html> 司会: 山崎寿一(神戸大学) 副司会: 斎尾直子(東京工業大学)

- 学会賞受賞講演 : 山崎義人(東洋大学)
- 1. 主題解説 (1) 定住・交流・関係人口と農村計画 : 斎藤雪彦(千葉大学)
- (2) 地方の実情から : 田口太郎(徳島大学)
- (3) 外部支援者・研究者の関わり : 野田 満(東京都立大学)
- (4) 震災復興と地方創生 : 本塚智貴(明石工業高等専門学校)
- (5) 地震・豪雨・感染症のなかで : 柴田 祐(熊本県立大学)
- 2. パネルディスカッション コメンテーター : 山崎義人(前掲)
- パネリスト : 田口太郎(前掲)・野田 満(前掲)・本塚智貴(前掲)
- フロアコメンテーター : <調整中> 地域の現場から移住・定住・地域論にかかわる当事者の方
- 3. 総括と展望 : 神吉紀世子(農村計画委員長/京都大学)

<留意事項>

- ・会員の方はお申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、それ以外の方はお申込み時に入力されたメールアドレス宛に、開催数日前にZoom参加用URLとPDF資料ダウンロードURLをお送りします。URLの他者への転送は厳禁です。
- ・視聴にはPCやタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要です。通信料は参加者のご負担となります。
- ・Zoomの使い方・接続方法・動作環境等についてのご質問は、本会ではご相談を受けかねます。Zoomヘルプセンター(<https://support.zoom.us/hc/ja>)をご参照ください。また、Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。
- ・配信映像や講演資料の録画、録音、撮影(画面キャプチャ、カメラ撮影等)など複製ならびに二次利用は一切禁止です。
- ・配信映像を申込者本人以外または複数人数で視聴することを禁止します。各人でお申し込みください。
- ・録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ・参加者の環境やそのときのインターネット回線の状況(障害)により、やむを得ず中断される可能性もございますが、そのような接続不良が生じた場合でも返金はいたしませんので、あらかじめご理解・ご承知ください。
- ・Zoom公式サイトでテスト接続が可能です(<https://zoom.us/test>)。お申込み前に必ずテストをしてください。
- ・シンポジウム当日は、開始30分前から入室を可能にしますので、当日は早めに接続して音声・映像等がきちんと流れるか確認されることを推奨します。